

1 活動の概要

近隣の海水浴場で海水浴を体験し、海の自然に親しむ。

2 ねらい

- (1) 海の楽しさを知り、自然に親しむ態度や心を育む。
- (2) 仲間と協力することや安全管理について学ぶとともに、自然愛護の心を養う。

3 活動場所

近隣の海水浴場

【山田町】山田町荒神海水浴場（車で約20分）、浦の浜海水浴場（車で約15分）

【大槌町】吉里吉里海岸海水浴場（車で約10分）

※海開きの期間等、詳細については各団体で町役場へお問い合わせください。

4 活動期間

各海水浴場の海開き期間

5 所要時間

1～2.5時間



荒神海水浴場



吉里吉里海岸海水浴場

6 準備・服装

個人	水着、水泳帽（必要に応じて）、サンダルやウォーターシューズ タオル、着替え、水筒、日焼け止めクリーム、その他必要なもの
団体	救急用具、笛、拡声器、パラソルやテント等（日よけ用） その他必要なもの
貸出できる物	ライフジャケット、ブイロープ（救命浮き輪）

7 留意事項

- (1) 各団体で必ず事前に実地踏査を行い、危険箇所や避難経路等を確認する。
 - ・海水浴の活動に指導員はつきません。（各団体の自主活動プログラム）
- (2) 海水浴実施日およびその前後の活動は、ゆとりのあるプログラムを計画する。
- (3) 体調の悪い人や持病を持っている人は、無理をしない。（健康観察をしっかりと）
- (4) 十分な人数の引率者を配置し、支援体制を組む。
- (5) 活動前にしっかりと準備運動を行い、身体を慣らしてから泳ぐ。
- (6) 活動中は適度に休憩をとり、こまめな水分補給を心がける。また、過度の日焼けで皮膚を傷めないよう、日焼け止めクリーム等をぬり予防に努める。
- (7) 海水浴場のルールを守り、監視員の指示に従う。
 - ・遊泳区域を厳守する。（沖に向かって流れる離岸流に注意）
 - ・雷注意報等、活動に関わる注意報や警報が発令された場合は、直ちに活動を中止して避難する。
- (8) 借用した用具は、使用后すみやかに所定の場所に返却する。
- (9) 海水浴場までの移動手段は、各団体で手配する。
- (10) 海水浴実施の可否は、各団体が決定する。
 - （青少年の家は相談にはのるが、最終的な実施の判断は各団体が行う）